

ちたのふくし



URL <https://www.chita-shakyo.com/>

E-mail shakyo-c@ma.medias.ne.jp

祝

愛知県社会福祉協議会主催

令和2年度 福祉体験作文コンクール 入選

「あの人にまた会ったのなら、」

八幡中学校一年 鰐部彩葉さん

愛知県内で応募された全200作品の中から、八幡中学校1年（入選当時）鰐部彩葉さんの作文が入選しました。おめでとございませう。

そこで今回は鰐部彩葉さんの率直な気持ちや想いととも、作文全文を掲載します。ぜひご覧ください。

Q：入選と聞いてどう感じましたか？

ー嬉しい反面、車いすの方に声をかけることができなかったたので複雑な気持ちです。

Q：ケガをしたとき、街にどんな工夫があると暮らしやすいと感じましたか？

ー普段は階段を使っていたので意識していなかったけど、スロープがあると便利だと感じました。

Q：文中に登場する『人との境界線』や『壁』。

ーどのような感じますか？またどうしたらなくなると感じますか？
ー学校生活において特別支援学級の生徒と受ける授業も違い、関わる人が少ないので距離を感じます。『特別支援学級の子』ではなく『個人』として関わり、学校行事も仲の良い友達のグループだけで盛り上がり、クラス全体で楽しむことが大切だと思います。

Q：最後に、周りの人に伝えたいことはありますか？

ー福祉を身近に感じていない人にも、この作文やふくし川柳に挑戦し触れることで、福祉を考えるきっかけにしてもらえると嬉しいです。



八幡中学校校長室にて

「ガラガラー」

あの人に会ったのは中一の夏のこと。下校の途中、車いすの人が踏切を渡るうとしていた姿が目に入った。その踏切は段差が多く、何度も車いすをゆらしながら渡っていく。その人と私は目と鼻の先に居て、声をかけるべきか迷ったが、結局黙って通りすぎることしか出来なかった。その人は無事に渡り切ったが、私の心はモヤモヤしていた。やっぱり話しかけた方が良かったのかな。そんな気持ちは湧いてくるけど、次に会ったら言葉は出てこなくてまた黙って通りすぎる。結局、私の下校の時間が変わってあの人とは会わなくなっていたー。

「福祉ってなんだろう」

もしそう聞かれても、私は何も答えられないと思う。私は健康だから、福祉なんて関係ない。実際、道徳や総合の授業でもあまりピンとはこない。私には関係のないことだと思って過ごしてきた。あの日まで。

（続きは8ページへ）

社会福祉法人 知多市社会福祉協議会

〒478-0047 知多市緑町32番地の6 TEL.0562-33-7400 FAX.0562-32-1479

ちたのふくしは、みなさまから寄せられました赤い羽根共同募金で発行されています。

本会主催の行事・講座などについて、災害や感染症拡大防止、その他の事情により、やむを得ず中止・延期させていただく場合がありますのでご了承ください。

その際、本会ホームページ・SNSで情報発信しますので、ご確認ください。

担当課	No.	事業名（主な財源）	内 容	対 象	料金など
地域福祉課	14	つなぎ資金貸付 （市補助金）	経済的自立や社会参加の促進を図るため、相談、支援、資金の貸付を行います。（3万円以内）	市内在住の低所得者世帯	無利子
	15	フードバンク （市補助金）	緊急に食品支援を必要とする生活にお困りの方に相談のうえ、企業・個人から寄せられた食品を無料で提供します。	市内在住の低所得者世帯	無料
	16	ひきこもり支援 （社協会費・共同募金など）	ひきこもり・不登校で悩んでいる方やそのご家族に社会参加を促すため、相談できる機会を設け、交流や意見交換を行います。 ・フリースペースまな 毎月第 2・4 土曜日 13:30 ～ 16:00（要事前連絡） 福祉活動センター ・家族サロン開催支援 毎月第3土曜日 19:00 ～ 21:00 福祉活動センター ・若者サポート進路を考える会 ・若者サポートセミナー ・ひきこもり訪問支援事業 ・親の会さくらんぼ （長期・年長ひきこもりを抱える家族の集い） ・ひきこもり合同企画事業	市内在住の方を中心としたひきこもり・不登校の本人及びその家族	訪問支援は会員制 1時間700円、 交通費別途必要 親の会さくらんぼ は1回100円 他は無料
在宅支援課	17	ホームヘルプサービス （介護保険 ・ 障害者総合支援法）	身体介護・家事援助などを行い、自立した生活を支援します。	市内在住の援助が必要な高齢者、障がい者	世帯の所得に応じた利用者負担
	18	生活応援サービス 「かがやき」 （利用者負担）	介護保険制度では対象とならないサービス（入退院時や病院内の介助など）を行います。	市内在住の援助が必要な高齢者、障がい者	サービス内容に応じた料金
	19	母子家庭等日常生活支援 （市受託金）	疾病・出産などにより、保育や調理・洗濯などの家事援助が必要な場合に、ホームヘルパーを派遣します。	市内在住の母子家庭、父子家庭、寡婦の方	世帯の所得に応じた利用者負担
	20	居宅介護支援事業 （介護保険）	介護保険サービスを利用する際に、介護支援専門員（ケアマネジャー）がサービス等利用計画を作成し、サービス利用状況の検証を行い計画の見直し（モニタリング）やサービス事業所や、医療機関との連絡調整を行います。	市内在住の介護が必要な高齢者とその家族	無料
	21	特定障がい者計画相談 （障害者総合支援法）	障がい福祉サービスを利用する際に、支給決定時のサービス等利用計画を作成し、支給決定後のサービスなどの利用状況の検証を行い計画の見直し（モニタリング）やサービス事業所などとの連絡調整を行います。	市内在住の障がい者及びその家族	無料
包括支援課	22	障がい者相談支援 （市受託金）	障がいのある方の相談（福祉サービスの利用援助、専門機関の紹介、社会生活力を高めるための支援など）に応じます。	市内在住の障がい者及びその家族	無料
	23	高齢者相談支援 （知多北部広域連合受託金）	高齢者の様々な相談に応じます。	市内在住の高齢者とその家族	無料

地域福祉課（直通）	0562-33-7153
総合ボランティアセンター	0562-39-0800
自立生活サポートセンター	0562-39-3060
在宅支援課	
社協介護支援センター	0562-36-2322
社協ヘルパーステーション	0562-39-1050
障がい者計画相談支援事業所しゃきょう	0562-54-4800
障がい者相談支援センター	0562-54-4800
包括支援課	
知多包括支援センター（高齢者相談支援センター）	0562-54-1211



令和3年度 知多市社会福祉協議会在宅福祉サービス一覧

担当課	No	事業名（主な財源）	内 容	対 象	料金など
地域福祉課	1	あんしんとなり組・ 災害時要援護者支援 （社協会費）	コミュニティや町内会を単位として、関係の薄くなった隣近所の絆を取り戻しながら、だれもが地域の中で孤立することなく安心して生活できるまちづくり（災害時も想定）を進めようとするものです。	・75歳以上のひとり暮らし高齢者（要支援・要介護認定を受けている65歳以上の方を含む）・高齢者のみの世帯 ・重度の在宅障がい者 ・その他、地域で支援が必要と判断される方 *本人及び家族の個人情報の使用の承諾が必要	無料
	2	移送サービス （社協会費）	福祉車両の貸し出しを行います。 1回につき4日間、1週間につき1回までの利用で、土・日、祝祭日の利用も可能です。 *夢ふれあい号 （10人乗り：電動リフト付き） *愛ふれあい号 （3人乗り：スロープ、電動ウインチ式）	市内在住の公共交通機関の利用が困難で、かつ日常生活において車いすが必要な方（要利用者登録）	無料 県外利用時のみ燃料費実費負担
	3	車いす貸し出し （社協会費）	車いすの貸し出しを行います。 期間：2か月（延長2か月）	市内在住の障がい者、高齢者、傷病者	無料
	4	各種福祉団体への支援 （共同募金）	福祉団体への運営費・事務費の支援を行います。	身体障害者福祉協議会、手をつなぐ育成会、子ども会連絡協議会、老人クラブ連合会、遺族会	
	5	視覚障がい者情報提供 （社協会費・共同募金）	広報ちた・ちたのふくしなどの情報を点訳・音訳にして郵送します。録音物の貸し出しもを行っています。	市内在住の視覚障がい者	無料
総合ボランティアセンター	6	傾聴ボランティア訪問支援 （社協会費・共同募金）	孤独感や不安などを和らげるため、ボランティアを自宅などに派遣します。 月～土曜日9:00～17:00（1回1時間程度） （祝日は休み）	市内在住の高齢者・障がい者及びその家族	無料
	7	買物支援ボランティア派遣 （社協会費・共同募金）	買物にお困りの方の日常生活を支えるために、ボランティアが買い物代行兼見守り活動を行います。 月～金曜日10:00～16:00（1回1時間程度） （祝日は休み）	市内在住のひとり暮らし高齢者などで、身体的・精神的な機能低下により買物支援が必要な方	会員制 1回100円 交通費別途200円必要
	8	ボランティア支援・相談 （社協会費）	ボランティアに関する相談（登録・依頼・養成・組織化・助成金支給など）に応じます。 月～土曜日8:30～17:15（祝日は休み）	ボランティア活動実践者、ボランティア活動に関心のある方、ボランティアを必要とする方	無料
	9	自立相談支援事業 （市受託金）	困りごとを整理したうえで、それぞれの方に合ったプランを作成します。また、他機関などと連携し、課題解決支援を行います。	市内在住の生活に困っている方	無料
	10	住居確保給付金の相談 （市受託金）	離職等により住居を失った、又はそのおそれのある方に対して、求職活動を条件に、期限付きで家賃相当額を支給する相談を受け付けます。	市内在住の生活に困っている方	無料
自立生活サポートセンター	11	家計改善支援事業 （市受託金）	家計収支の見直しや債務整理・滞納に関するアドバイスを通じてくらしの再建を支援をします。	市内在住の生活に困っている方	無料
	12	日常生活自立支援事業 （県社協受託金）	判断能力に不安のある方に、福祉サービスの利用やそれに伴う日常的な金銭管理などを支援します。	市内在住の日常生活に不安を抱える認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など 手帳の有無に関わらず、病院や施設に入っている方も利用できます。	サービスは1回 1,200円、貸金庫 利用は月額250円
	13	生活福祉資金貸付 （県社協）	経済的自立や社会参加の促進を図るため、相談、支援、資金の貸付を行います。 ①総合支援資金、②福祉資金、③教育支援資金、④不動産担保型生活資金があります。	市内在住の低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者世帯	貸付の種類などによって、利子が異なります

知多市自立生活サポートセンター通信

TEL. 0562-39-3060

FAX. 0562-39-3065

平日 8時30分～17時15分

4月よりセンターの名
称が「自立生活サポート
センター」になりました

平成30年度から「生活困窮者サポートセンター」として運営してきましたが、4月より「自立生活サポートセンター」に名称を変更しました。「自立」とは「孤立」しないこと、そんなサポートを目指していきます。

昨年度（令和3年2月末現在）は、新型コロナウイルス（以下、「コロナ」）の影響で、新規相談件数は787件（前年度対比6.5倍）、相談延べ件数は3849件（同1.6倍）となりました。主な内容は「休業や解雇等による収入減」が全体の55%と最も多く、次いで「家賃滞納により住まいを失った又は失う恐れのある」が9%、「家賃やローンの支払いができない」が6%でした。また、外国籍の方の相談も全体の約30%あり、週2日、ス



特に缶詰、レトルト食品、お菓子を募集中です。

引き続きフードドライブにご協力を！

イン語対応の通訳職員を配置しています。

今後も、引き続きコロナの長期化が懸念されます。もし、一人で悩んでいる方がおられましたらセンターにご連絡ください。

センターの事業は2・3ページまたはホームページをご覧ください。

ハセンター業務内容▽

- ・自立相談支援
- ・家計改善支援
- ・日常生活自立支援
- ・資金貸付相談
- ・ひきこもり相談

相談・居場所のご案内

	フリースペースまな	知的障がい者相談	【①】おもちゃ図書館 【②】おもちゃ病院ちた
内容	ひきこもり・不登校の方で、ちょっとひと休みしたいときなど、お気軽にご利用ください。	市の知的障がい者相談員が相談にのります。 相談員：村井英子 山本美里	【①】市内の知的障がいのある子や3歳未満の子は、誰でも遊べます。気に入ったおもちゃは貸出可能です。ぜひ遊びに来てください。 【②】おもちゃの修理を希望する場合は、直接お持ちください（精密機器・電子機器などは修理不可の場合あり）。
日時	毎月第2・4土曜日 13：30～16：00	要相談	【①】毎月第2土曜日 10：00～15：00 （受付は14：30まで） 【②】①の開館日 13：30～15：30
場所	福祉活動センター		
費用	無料		無料 （②の修理で要部品交換の際、ご相談のうえ実費をいただく場合あり）
申込み	要 0562-39-3060 （知多市自立生活サポートセンター）	要 （当日相談も可能な場合あり） 0562-33-7153 （地域福祉課）	不要

知多市高齢者相談支援センター通信

知多市高齢者相談支援センター（知多包括支援センター）

知多市高齢者虐待相談センター 新知字永井2-1 TEL.0562-54-1211

「知多市高齢者相談支援センター」 って、どんなところ？

知多市にお住まいの高齢な方が、安心して
健やかに生活をするためのお手伝いをする総合相談機関です。

☞チェックしてみましょう

- ☐ 介護予防に興味がある
- ☐ 最近、外出の回数が減ってきた
- ☐ 物忘れが心配だ
- ☐ 買い物や食事づくりができずに困っている
- ☐ 介護保険について知りたい
- ☐ ひとり暮らしで、不安だ
- ☐ 近所から怒鳴り声を聞いた



☞ひとつでも当てはまった方は、ご連絡ください

相談は電話や自宅訪問など、ご希望に応じて行っています。匿名でも大丈夫です！
職員には守秘義務がありますので、安心してご相談ください。

お知らせ

男性介護者のカフェ

認知症の方を介護されている男性の「あなた」、介護の困りごとや人に話にくい苦労で、ひとりで悩んでいませんか？
色々な介護の悩みを男性介護者同士で語り合ひましょう。



日時 4月20日（火）

午前10時～11時30分

＊毎月第3火曜日

会場 福祉活動センター

内容 介護の実体験を踏

まえた、男性目線での情

報交換

対象 認知症の方を介護

されている男性

参加費 無料

認知症介護者交流会

日時 4月21日（水）

5月19日（水）

6月16日（水）

午前10時～正午

会場 福祉活動センター

対象 認知症の方を介護

されているご家族

定員 20名

参加費 無料

介護者リフレッシュ交流会

日時 6月7日（月）

午後1時15分～3時15分

会場 福祉活動センター

内容 住職の法話

講師 腸の健康ストレッチ

・長谷川実彰さん

・森田久美子さん

対象 高齢者を介護され

ているご家族

定員 15名

参加費 無料

＊お申込みは、高齢者相談
支援センターへ

令和3年度 知多市社会福祉協議会 事業計画

「第4次知多市地域福祉計画」及び「第2次知多市社会福祉協議会発展強化計画」に基づき、基本理念の「共に支え合い 住み慣れた地域で 安心して暮らせる まちづくり」実現に向けて、各種事業に取り組んでまいります。詳細は、本会ホームページをご覧ください。

1 連携と協働の仕組みづくり

- ・第22回福祉フェスティバルの開催 ・ふれあい・いきいきサロン事業の推進
- ・総合ボランティアセンターの運営 ・青少年ボランティア・市民活動体験事業
- ・ボランティア協働事業 ・親子ボランティア体験事業
- ・ボランティア・NPO活動の担い手の養成 ・「社会福祉協力校」の推進
- ・市内小中高等学校への「社会福祉文庫」の配本 ・「ふくし川柳」の募集
- ・発達障がい理解セミナーの開催 など

2 必要な支援を受けられる環境づくり

- ・「あんしんとなり組・災害時要援護者支援事業」の普及推進
- ・知多市高齢者相談支援センターの運営 ・ひきこもり・不登校の本人やその家族への支援
- ・生活支援体制整備事業（協議体運営、第2層コーディネーター）
- ・重層的支援体制整備（移行準備）事業
- ・生活困窮者自立支援事業（自立相談支援事業・家計改善支援事業） ・日常生活自立支援事業
- ・資金貸付事業 ・フードバンク事業 ・傾聴ボランティア訪問支援事業
- ・買物支援ボランティア派遣事業 ・災害ボランティアコーディネーターフォローアップ事業
- ・災害ボランティアセンター運営のための対応物品整備 など

3 誰もが参加できる活動の場づくり

- ・フリースペース「ひみつきち」（発達障がい児居場所づくり事業）
- ・フリースペース「まな」（ひきこもり・不登校居場所づくり事業） ・ひきこもり訪問支援事業
- ・長期・年長引きこもり家族の集い ・ボランティア講演会の開催
- ・障がいのある方や介護保険対応外の方へのホームヘルプサービスの提供
- ・車いすの無料貸出事業、福祉車両の貸出 など

4 信頼される社協づくり

- ・介護保険等事業所の運営（社協ヘルパーステーション、社協介護支援センター）
- ・障がい者相談支援センターの運営
- ・特定相談支援事業所の運営（障がい者計画相談支援事業所しゃきょう）
- ・福祉活動センターの管理運営 など

令和3年度 知多市社会福祉協議会 支出予算

（単位：千円）

（単位：千円）

総 額 445,327千円					
事 業 名		当 初 予 算 額	事 業 名		当 初 予 算 額
1	法 人 運 営 事 業	135,496千円	6	ホ ー ム ヘ ル パ ー 事 業	62,078千円
2	共 同 募 金 配 分 金 事 業	15,431千円	7	居 宅 介 護 支 援 事 業	24,520千円
3	生 活 相 談 支 援 事 業	30,948千円	8	地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー 事 業	156,606千円
4	指 定 管 理 事 業	10,338千円	9	自 動 販 売 機 設 置 事 業	761千円
5	障 害 者 相 談 支 援 事 業	9,149千円			

移送サービス事業のご案内

市内在住で公共交通機関の利用が困難でかつ日常生活において車いすを必要とする方に対して、福祉車両をお貸しします。

通院はもちろん、買い物や季節を楽しむお出かけ、旅行など様々な用途にお使いいただけます。

今回は実際に貸し出しをしている車を紹介します。

【貸出車種】

○夢ふれあい号

トヨタハイエース

10人乗り（内車いす2台）電動リフト付



○愛ふれあい号

ホンダN-BOX

3人乗り（内車いす1台）スロープ・電動ウインチ付

利用には利用者登録が必要です。まずはお問合せください。

夢ふれあい号



電動リフトに乗り、介助者がリモコンを操作することで車内に乗りこむことができます。

愛ふれあい号



スロープを使用しますが、電動ウインチで車いすを車内に引っ張ることができます。

知多市社会福祉協議会 令和3年度 会員募集

みなさまのご協力をお願いします

社会福祉協議会は、「共に支え合い 住み慣れた地域で 安心して暮らせるまちづくり」を目指し、地域に根差した様々な活動を行っています。これらを推進するための貴重な財源となっているのが会費です。

年会費

一般会員500円

特別会員1000円以上

法人会員3000円以上

*ご加入いただいた法人会員様は、ちたのふくし10月号にて掲載させていただきます。

《会費の使いみち》

【地域福祉活動】

ふれあい・いきいきサロン活動の推進、あんしんとなり組・災害時要援護者支援活動の推進など

【総合ボランティアセンター】

センター運営、ボランティア活動の育成・啓発・相談支援など

【在宅福祉サービス】

車いすの無料貸し出し
移送サービス

会員募集の開始は5月からとなっています。各コミュニティにご協力いただき、地区の班長様などを通じて会員募集をさせていただきます。会員への加入はあくまで趣旨に賛同した上での任意となりますが、なにとぞ多くのおみなさまのご協力をお願いいたします。

《令和2年12月以降にご加入いただいた法人》
スズキ塗装株式会社様

わたしのふだんのくらしのしあわせをかんがえる

令和2年度 福祉体験作文コンクール入選作品

(表紙から続き・・・)

私は八月頃に足をケガしてしまった。骨折とまではいかなかったが、重度の捻挫だった。二週間の間だけギブスをはめることになった私は、

「格好悪いなあ。早く取れないかな。」

としか考えていなかった。

しかし、その後の生活は私の思っていたものより不便なものだった。歩くのは松葉杖をいちいち使わなくてはならないし、階段はもちろんのこと、いつも上れていた小さな段差さえ上れない。ちょっとした外出先でも、周りの目が気になる。そして、何より大変だったのは学校生活だった。移動はもちろん大変だったが、なかなか周りの人に頼れなかった。

「手伝ってくれる?」

なんて自分から言えない結局、無理をしてしまう場面がいくつかあった。

「障害をもつ人はもっと大変なのかな」

私はただのケガだけど、目が見えない人、足が不自由な人はもっと大変。そんな漠然とした考えだったけれど、

「福祉なんて私には関係ない。」

なんて思いは無くなっていた。福祉は体が不自由な人のための言葉じゃない。初めての大きなケガをして、私はそう気付かされた。

福祉について



少しだけ知った今、私には気がかりなことがあった。それはあのときの車いすの人のこと。初めてあの人に会ったときは、道徳で同じ様な場面にそうぐうしたら、自分ならどうするか考えたところだった。私は、声をかけて一緒に横断歩道を渡る」とノートに書いていたと思う。それを思い出して私は顔が真っ赤になった。授業のときだけそんなことを言っ、実際には何も言えなかった自分の無力さに腹が立った。と、同時にあ

の人も頼ることが出来なかったのかなと思った。

「踏切くらい自分で渡れる。バカにしないでくれ。」と、思われるかもしれない。しかし、踏切以外だって、一人では出来ないこともあると思う。それは、体が不自由な人も健康な人も一緒だ。誰にでも、一人で出来ないことはある。だから、

「困っている人を見捨てる」ということも、体が不自由な人だから助ける」ということもしたくない。あのと私のような、見て見ぬふりは絶対にしたくない。それに、不自由だから、かわいそう」だなんて理由は、助けられる側は正直嫌だと思う。私がもし、障害をもっていたらそんな理由で助けられるのは、見捨てられるよりも、もっと嫌だ。どんな人でも、困っていたら助けられる人。こんな人に私はなりたいたいと思う。体が不自由な人とその境界線」を作りたくない。



この福祉体験コンクールは毎年募集されていたけれど、一度も応募はしたことがなかった。それは「福祉なんて…」という考えがゆえだ。けれど、自分がこの様な体験をして初めて書いてみようと思った。ケガをして、初めてその大変さ、自分の理不尽さを知った。自分がどれだけ無力かということも。

あの人に会って、障害をもつ人のつらさを知ったし、自分達が無意識につくってしまったっている壁のことも知った。

もう一度あの人に会ったのなら、私は声をかけることが出来るだろうか。弱虫な自分に言うことが出来るだろうか。また、同じことの繰り返しになってしまうだろうか。

いや、だからこそだ。だからこそ私は、あの人へこう言いたい。

「大丈夫ですか。なにか手伝うことはありませんか。」

(原文のまま掲載)



0歳～100歳知多市民の
想いをカタチに、つながりをチカラに

地域包括ケアシステムだより②0

「ふくし」のある
優しいまちづくり

知多市では生活の中
ちよつとした困りごとを、
住民同士が「お互いさま」
の気持ちで共に支えあいな
がら、住み慣れた地域で誰
もが安心して暮らせるまち
づくりを進めています。

昨年11月から4回にわた
り、市内2会場（旭南地区
岡田地区）で「地域助けあ
い養成講座」を開催しまし
た。各会場20名ほどが受講
し、助けあい活動への一歩
を踏み出しました。

講座の様子

「介護保険制度と在宅生
活」「傾聴」「自立」「認
知症」など各回のテーマを
切り口にした助けあい活動
について、各回講師を務め
る市内NPO活動者の話に、
受講者の皆さんは真剣に耳

を傾けていました。「助け
てほしい」と言える関係作
りの難しさを感じた方、ま
た自分のできることで地域
の役に立ちたいという気持
ちを持つていただけた方も
みえました。



11月19日「介護保険制度と在宅生活」の様子

交流会

2月18日、岡田地区の講
座修了者同士の交流会を岡
田まちづくりセンターで行
いました。助けあい活動経
験者の話を聞き、自分にど
んなことができるのか考え

る機会になりました。



2月18日 講座修了者同士の交流会の様子

助けあい活動はこんな方に
おすすめ！

- ・余暇の時間を使って地
域に役立つ活動がしたい方
- ・交流や絆づくりをしな
がら自身の健康寿命を延ば
したい方
- ・将来のひとり暮らしに
備え、近所所で助けあえる
つながりを作りたい方
- ・生活支援を小さな仕事
にしたい方

知多中学校区で

助けあい活動が始まります

4月から住民同士の助け
あい活動が知多中学校区
（岡田・旭北地区）でス
タートします。ゴミ捨て、
買い物、お掃除、電球の交換、
布団干しなど、生活の中で
の困りごとを、地域の「助
けあい協力員」がお手伝い
します。

今後、活動のための準備
をすすめていく予定です。
ご相談などございましたら、
お気軽にお問い合わせくだ
さい。

問合せ

NPO法人 あゆみ

電話

0562（54）1555

あなたが暮らす地域は
どんな街ですか？

住民同士助けあえてい
ますか？

助けあい活動は生きが
いになっていますか？

41	ブラインドテニス「ぼんぼん」	障がい	視覚障がい者用のテニスを楽しみながら技術向上及び健康増進と障がい者との交流
42	岡田街並ボランティアガイドの会（岡田街並保存会ガイド部会）	まち	岡田の街並みをガイドしながら、岡田の歴史と文化をPRする活動
43	末廣会	まち	折り紙手芸など文化教室を開催し技術の習得と普及を支援
44	岡田ゆめみたい	まち	岡田の古い街並みを活かしたイベントの企画・運営
45	傾聴ボランティア うさぎ	高齢	高齢者などのお宅や施設での傾聴活動
46	知多市カタル友好交流会	国際	知多市の友好国カタルの文化風土などの習得とPR活動
47	ちた地域ねこの会	まち	地域にいる猫の見守り活動の普及と飼い主のいない猫・繁殖防止に関する相談
48	「きらりんママ」応援隊	子ども	親子の良い関係を築くための支援活動
49	グループ想	子ども	多世代交流の居場所づくりや、子ども教室への参画
50	Safe de Chari	まち	自転車の正しい乗り方と交通ルールの啓発活動
51	みんなのウクレレ プルーウェーブ	文化	ウクレレ演奏を通じた社会貢献活動
52	ちたvoice倶楽部	その他	アナウンス活動を通じて知多市の良さを広める
53	ガールスカウト愛知県第95団	子ども	キャンプなどの野外活動や地域貢献活動
54	ちたプラス ねっと 八幡ブローイングオーケストラ	文化	吹奏楽での演奏を通じた社会貢献活動
55	防災活動支援チーム『やまびこ』	災害	地域の防災、減災に関する啓発活動
56	花と緑と健康のまちづくりフォーラム メリーフェイスちた	まち	園芸福祉の協働作業を通じた社会貢献活動
57	買物支援ボランティア「らくだ」	高齢	買物代行及び見守り支援活動
58	オカリナ またくるよ	文化	オカリナ演奏を通じた社会貢献活動
59	子どもの幸せを願うネットワーク こども幸せねっと	子ども	子ども人権に関する講習会、講座の企画・開催
60	旭箏曲クラブ	文化	箏の演奏を通じた社会貢献活動
61	観梅ボランティアガイドの会	まち	「佐布里池梅まつり」でのガイド活動
62	ひびのきおく	高齢	昔懐かしい道具を使ってみんなで話し合う事で健康増進を進める
63	なごネットミニ四駆走行会	子ども	ミニ四駆制作体験会などイベントの企画・運営

個人ボランティア

箏・ウクレレ・尺八・篠笛・ヘルマンハーブ・カラフルキャンドル作り・落語・腹話術・日本舞踏・ヨガ・イベント補助 など

手話奉仕員養成講座 （基礎編）

聴覚障がいへの理解を深め、コミュニケーションの手段である手話の基礎的な知識・技術の習得を目指します。

日程 令和3年5月12日

～11月24日の毎週水曜日
（8月11日と11月3日を
除く）。予備日は10月27
日、11月10・17・24日。
全23回

時間 午後7時～9時

会場 福祉活動センター

対象 16歳以上で①平成

26年度以降に手話奉仕員養成講座入門編を受講した。②手話サークル等で活動し、聴覚障がい者と交流があり、入門編の修了者と同等の知識及び技術を有する…のいずれかに該当する方。②の方は、事前に面談（4月21日午後7時から）を行う場合があります。

募集 4名。申込み多数

の場合は抽選（市内在住、在勤又は在学の方優先）

参加費 無料。テキストを

お持ちでない方は、テキスト代3,300円が必ず要

申込み・問合せ 4月14日

（水）までに総合ボランティアセンターへ

ボランティアタウン活用してください！

「知りたい人 やりたい人」用（青）と「してほしい人」用（赤）の2冊があります。ご自身に合った方をご活用ください。2冊とも市内公共施設で閲覧でき、当センターでは配布もしています。

ホームページにも一部抜粋して掲載しています。



↑左赤： 右青：↑

ボランティア通信

知多市総合ボランティアセンター
TEL.0562-39-0800 FAX.0562-39-0820

☆ボランティアを紹介します☆

登録している団体・個人のボランティアを紹介します。ボランティアに興味ある方や活動したい方は、ボランティアセンターまでご連絡ください。



ゆがみとり



押し花

番号	団体名	分類	活動内容
1	やまもも会	高齢	高齢者施設でのレクリエーション、障がい者施設でのお手伝いを実施
2	知多市映写ボランティアの会	文化	16ミリ映写機による映画上映
3	手話サークル「たまごの会」	障がい	手話の学習、聴覚障がいのある方との交流、手話通訳
4	声のたより「青空」	障がい	視覚障がいのある方への録音CD作成（広報ちたなどを担当）
5	音訳・みずぐるま	障がい	中央図書館で活動。視覚障がいのある方への録音図書作成
6	おはなし・みずぐるま	子ども	中央図書館で絵本の読み聞かせ
7	ボランティアグループ「ひまわり」	高齢	一人暮らし高齢者とのハガキ交流（暑中見舞い、年賀状、誕生日）
8	点訳サークル てんてん	障がい	視覚障がいのある方との交流や情報誌などを点訳し提供
9	明るい社会づくり運動知多地区推進協議会 知多地域	まち	実践体験文の募集と発表会実施
10	介護ボランティア「つつじ」	高齢	ふれあいの里でのお手伝い
11	認定特定非営利活動法人 ゆいの会	高齢	やまもも第1、ふれあいの里などでのお手伝い
12	知多市外出サポート あいの会	障がい	視覚障がいのある方の外出支援
13	情報録音ボランティア「じゅげむ」	障がい	視覚障がいのある方への録音・CD作成（ちたのふくしなどを担当）
14	OHPコア	障がい	講演会など諸行事での難聴、聴覚障がいのある方への要約筆記
15	ルポン	障がい	視覚障がいのある方への対面朗読、図書に関する情報の音訳
16	手話サークル「ほおずきの会」	障がい	手話の学習、聴覚障がいのある方との交流、手話通訳
17	特定非営利活動法人 あゆみ	高齢	サロン「あゆみ」での音楽、絵手紙、体操による交流と健康づくりの手伝い
18	福祉救援ボランティア「こだま」	災害	災害時における救援活動、防災意識向上のための啓発と出前講座
19	パソコンボランティア「まうすの会」	情報	ボランティア活動者のHP作成・更新のサポートや講習会を実施
20	ふれあいひろば ゆう	高齢	岡田地区のサロンで世代交流と生きがい作りを実施
21	トゥモローネット（不登校生・ひきこもりの方の明日を考える会）	子ども	不登校の本人とその家族の交流を深め、親子のより良いあり方を学びあう
22	わいわい	高齢	お年寄りとの交流活動
23	どじょっこの会	文化	老人施設等でのレクリエーション活動（安来館、日舞、マジック、ひょっとこ踊りなど）
24	自助グループちた	障がい	手作りの自助具製作。おもちゃ病院でのおもちゃ修理・再生
25	南粕谷 元気会	高齢	南粕谷地区でのサロン活動
26	おはなし♡ぴん本° パン	子ども	読み聞かせを通じて本に親しむ機会を増やし、心の交流を図る
27	元∞GEN∞	文化	施設や地域のイベントなどで鳴子踊りを演舞
28	環境を良くする市民の会	環境	環境に関する身近な取り組み（クリーン作戦、リサイクル講習など）を実施
29	押し花グループ ちた	文化	押し花の製作を通じた社会貢献活動
30	知多ボトルシップ愛好会	文化	ボトルシップの製作を通じた社会貢献活動
31	知多ハーモニカサークル	文化	ハーモニカ演奏を通じた社会貢献活動
32	南粕谷 おたすけ会	まち	地域住民による助け合い活動（日曜大工、網戸・障子の張り替え、草取りなど）
33	ミュージックベルサークル“ベルマザーズ”	文化	ミュージックベル演奏を通じた社会貢献活動
34	若者応援隊「まなざし」	子ども	不登校・ひきこもりの支援の活動
35	愛藍ハーモニー	文化	ハーモニカ演奏を通じた社会貢献活動
36	知多フリッパーズ	文化	スクエアダンスを通じた社会貢献活動
37	おもちゃ図書館あぶりこっと	障がい	おもちゃで遊ぶことを通じて、子どもの育ちあう場を提供
38	いきいき PC	情報	パソコン初心者への初歩的な操作等の支援
39	JA あいち知多助け合い組織「ぬくもりの会」知多支部	高齢	友遊苑での外出、入浴後ケア、話し相手。ミニデイサービスの企画・実施
40	知多市防災リーダー会	災害	防災意識の向上を目的とした啓発活動

はじめませんか ボランティア！ たくさんの人との出会い、自分にできることを一緒に考えてみませんか？

まごころあいがとう

令和2年12月19日～令和3年3月5日

次の皆さまから寄付をいただきました。厚く感謝申し上げます。(敬称略)

♥寄付金

- ①イトーヨーカドー労働組合知多支部
8,481円(地域福祉事業のために)
- ②JA あいち知多女性部知多地域
25,697円(地域福祉事業のために)
- ③匿名
30,000円(地域福祉事業のために)
- ④中川辰彦
59,876円(社会福祉事業全般のために)

♥寄付物品

- ⑤匿名20名 食品、日用品などフードドライブへ
- ⑥知多市商工会佐布里支部女性部
厚地雑巾(新品)50枚

①



令和2年度赤い羽根共同募金実績報告 ご協力ありがとうございました 知多市共同募金委員会

昨年10月から3か月間実施されました赤い羽根共同募金運動にご協力いただき誠にありがとうございました。

お寄せいただきました募金は、愛知県共同募金会に納めた後、約80%が、令和3年度知多市社会福祉協議会へ配分され、社会福祉事業に活用されます。また約20%は県内の社会福祉施設の整備や団体の事業などに役立てられます。

●一般募金7,561,058円 ●歳末たすけあい募金69,000円 ●合計7,630,058円

一般募金内訳

戸別募金	4,631,347	街頭募金	15,895
法人募金	1,350,000	職域募金	227,684
学校募金	231,297	窓口募金	1,104,835

◆共同募金(学校募金)のお礼◆つつじが丘小学校様 ご協力ありがとうございました。

ふれあい・いきいきサロンリレー ④2 岡田なごやかサロン

岡田なごやかサロンは古き良き街並みが残る岡田の中心に位置し、「空き家の古民家を活用したい!地域の拠点にしたい!」という思いから始まりました。観光・まちづくりや市民交流のためのイベント企画などを行うボランティア団体「岡田ゆめみたい」によって立ち上がり、現在は地域住民の拠りどころとなっています。

古民家の一室には昔ながらの生活道具が広がっており、ついつい思い出話に花が咲きます。曜日によってはグラウンドゴルフの帰りに立ち寄る方も多く、ふらっと寄ることができる場所、ちょっと顔を出してご近所同士で井戸端会議ができる場所として開放されています。

また、過去にはサロンで岡田地区の小さなお子さんと高齢者がつながり、交流する企画が行われており、0歳から100歳まで、小さなお子さんやその保護者など、様々な世代の人々が集える場となっています。スタッフのなかにも小さなお子さんを連れてくる方もいて、にこやかな笑顔あふれる古民家サロンとなっています。

ぜひ、のぞいてみてください。



お子さんと高齢者の交流の場所

活動日時	毎週月・火・水・金曜日 9:00～12:00
活動場所	岡田字中谷22
利用料	100円